

ご報告:スリランカ民主社会主義共和国(コロンボ市) 塵芥収集車寄贈事業

平成27年度在スリランカ民主社会主義共和国日本大使館「草の根・人間の安全保障無償資金協力」のもと、同国コロンボ市へ日本の自治体・企業より無償譲渡いただいた塵芥収集車12台を寄贈いたしました。

車両の現地到着後2016年8月、主要メーカーである極東開発工業(株)のグループ会社、(株)エフ・イ・テック横浜サービスセンターより専門家2名を派遣いただき、寄贈車両の操作と整備に関する技術指導研修を行いました。

<現地写真>

1	<p><車両の取扱い></p> <p>各車両の基本操作指導</p> <p>(株)エフ・イ・テック横浜サービスセンター 八木幸一センター長(左端)より日本製の塵芥収集車の特徴を交え説明した。</p>	
2	<p><車両の取扱い></p> <p>安全利用を重点にした基本操作指導</p> <p>(株)エフ・イ・テック横浜サービスセンター 松井清志氏(右端)より一人一人指導を行う。</p>	

<p>3</p> <p><車両整備・メンテナンス></p> <p>日常点検項目の説明</p> <p>説明をする松井氏(右端)へ参加者から具体的な故障事例に基づいた鋭い質問が寄せられた。</p>		
<p>4</p> <p><車両整備・メンテナンス></p> <p>故障時の対応方法を説明</p> <p>八木氏(中央左)から故障の際に最初に疑うべきポイントなどを丁寧に説明した。</p>		
<p>5</p> <p><車両整備・メンテナンス></p> <p>整備工場を視察し、参加者と意見交換</p> <p>溶接やタイヤの交換方法など、作業効率のよいやり方を紹介した。</p>		

<p>6</p>	<p><引渡し式></p> <p>8月5日、コロンボ市役所での引渡し式</p> <p>左端から、伝統的なオイルランプ点灯式行うスリランカ西部州イスラ・デワプリヤ主席大臣、在スリランカ民主社会主義共和国日本大使館 菅沼健一・特命全権大使、コロンボ市 アヌラコミッションナー、(一社)日本外交協会 長田達治・常務理事。</p>	
<p>7</p>	<p><引渡し式></p> <p>スピーチをする菅沼大使</p> <p>大使は「観光都市コロンボ市のごみ収集能力改善のため、12台を大いに役立てて欲しい」と述べた。</p>	
<p>8</p>	<p><引渡し式></p> <p>スピーチをするコロンボ市廃棄物管理局 シルベスター技術局長</p> <p>車両運用の責任者として、日本の支援に感謝の意を表すと同時に、大切に使用したいと述べた。</p>	

<p>9</p>	<p><引渡し式></p> <p>寄贈車両の引渡し</p> <p>市役所の敷地に並べられた車両の前で、菅沼大使(左端)よりイスラ主席大臣とアナラコミッショナーへ車両の模擬キーが手渡される。右端は日本外交協会長田常務理事。</p>	
<p>10</p>	<p><修了式></p> <p>研修修了式</p> <p>引渡し式の後、5日間の研修を終え、指導員の八木氏(左端)と松井氏(中央)より各参加者へ修了証が手渡され、研修の振り返りと意見交換を行った。</p>	
<p>11</p>	<p><修了式></p> <p>研修生達と記念撮影</p> <p>修了証書を片手に、日本の国旗に集まる研修生達(一部)。前列左から6番目に松井氏、後列左端に八木氏、左から5番目に長田常務理事</p>	